

## 本庁舎等整備推進委員会（令和3年12月22日開催）で寄せられた主な意見と対応策

### 意見1

各駅（松陰神社前、世田谷、梅ヶ丘）から新庁舎等への案内の検討が必要ではないか。

### 対応策1

平成28年に設置した「区役所周辺サイン」を工期ごとの来庁者用駐車場の設置場所や時期※を踏まえて検討する。

#### ※来庁者用駐車場

- 1・2期工事中：第2庁舎地下
- 3期工事中：東2期棟地下
- 完全竣工後：西3期棟地下



歩行者用の案内サイン



車両用の誘導サイン

## 意見2

二子玉川分庁舎に設置したサインでは、入口から離れた位置にある部署への案内が十分に機能していないため、各課が独自に張り紙や看板を設置している。新庁舎では、庁舎案内の工夫やルールの検討が必要。

## 対応策2

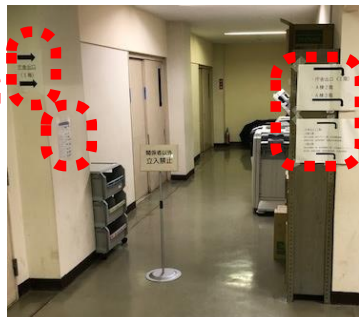
令和3年5月に移転した二子玉川分庁舎を検証した結果、庁舎案内サインの視認性や美観の低下につながる**改善すべき現状が主に3点**あった。

二子玉川分庁舎において対応するとともに、新庁舎におけるサインの検討に生かす。

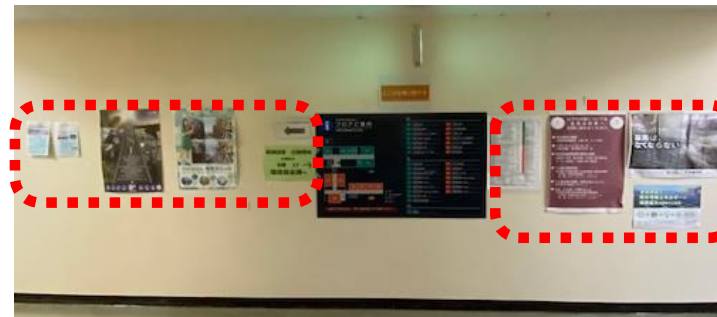
- 現状① デザインの異なるサインの追加設置 ➡ P.3
- 現状② 業務案内の追加設置 ➡ P.4
- 現状③ 壁面へのポスター等の掲示 ➡ P.5



①サインの追加設置



②業務案内の追加設置



③ポスター等の掲示

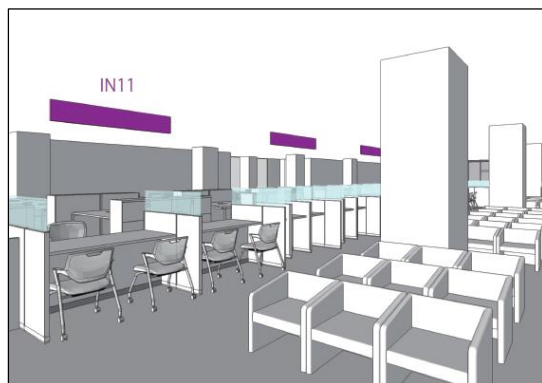
## 現状① デザインの異なるサインの追加設置

**改善したい状況** デザインの異なるサインの追加設置による、庁舎案内サインの視認性や美観の低下

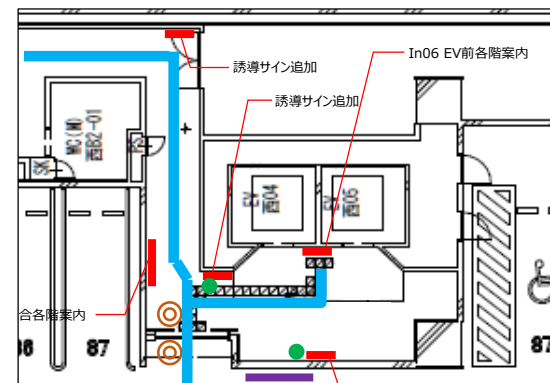
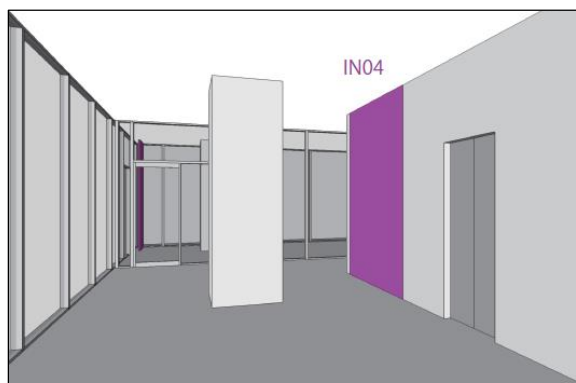
**二子での対応** 統一したデザインで効果的な誘導を実現するため、誘導サインや階段踊場への棟・階数表示等の追加設置

### 新庁舎における 検討

- ・3D画像を活用したサイン計画の詳細検討
  - ➡ 誘導サインの追加（主に分岐点）
  - ➡ 位置の変更（柱や壁による視認性を考慮）
  - ➡ サイズの変更（視認距離を考慮）
- ・17か所ある庁舎入口（西棟B2F来庁者用駐車場、2Fテラス等からの入口を含む）から主要窓口等までの動線の検討とサインの過不足検証



新庁舎の3D画像にサインを紫色で表示し、サインの過不足や視認性を確認



入口からの動線と追加サインの検討

## 現状② 業務案内の追加設置

改善したい状況

様々な業務案内サインの設置による、庁舎案内サインの視認性や美観の低下

二子での対応

共用部に特定の部署のみを案内するサインは設置しないルールを検討  
※HP（庁舎案内）に業務案内の添付を検討

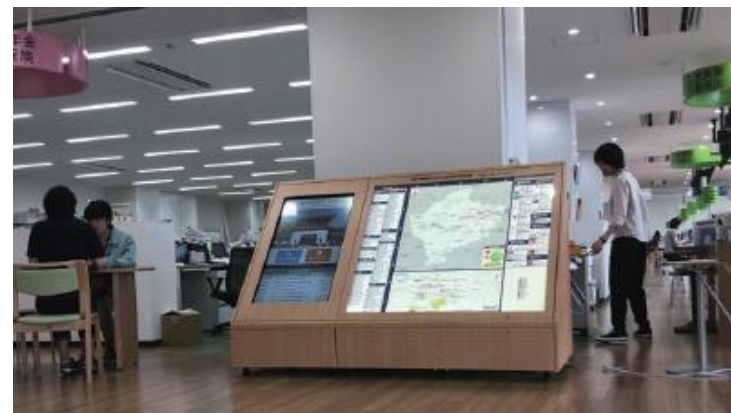
新庁舎における  
検討

統一したデザインで効果的な誘導を実現するため、下記を検討

- (1) サイン設置ルール作成
- (2) 新庁舎移転前にヒアリングを実施し、窓口等で必要なサインやアイテムの  
庁舎管理担当課による一括発注
- (3) タッチ式庁舎案内の導入



サインやアイテムの一括発注によるデザインの統一



タッチ式庁舎案内イメージ

## 現状③ 壁面へのポスター等の掲示

改善したい状況

壁面等へのポスターの掲示による庁舎案内サインの埋没

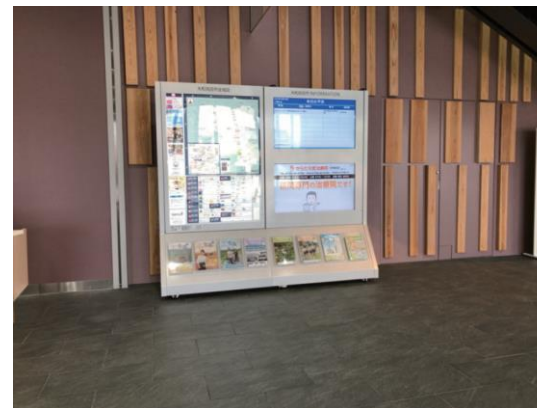
二子での対応

ポスター用の掲示板を活用するルールの検討

新庁舎における  
検討

デジタルサイネージを庁舎入口やエレベーター前に設置し、行政情報や催事情報を投影  
(ポスターやチラシの壁面等への掲示は禁止)

- ➡ 情報を整理することで、サインの埋没や美観の低下を防ぐ
- ➡ 必要事項をフォーマットに入力し、最新の情報を投影し、張替えの手間を削減
- ➡ 会議や申請会場、催し等の情報も投影することで、円滑な誘導を実現



デジタルサイネージ設置イメージ